

評価シート（年度評価）

名古屋市植田寮の管理運営状況（令和7年度）

1 基本情報 ＜所管局：健康福祉局＞

指定管理者	社会福祉法人 芳龍福祉会		
主な業務内容	保護施設（救護施設）の管理運営		
評価対象期間	令和7年4月～令和8年3月	指定管理期間	令和5年4月～令和10年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	入所にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 関係機関等との連携	関係機関等との連携が図られているか。	○	
	(6) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 警備業務	安全で安心感のある環境を確保しているか。	○	
	(3) 衛生管理	衛生管理が適切に行われているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	利用実績は適切か。	○	
	(2) 事業実施状況	事業計画に沿った事業が実施されているか。	○	
	(3) 利用促進	利用促進のための基本姿勢が認められるか。	○	
	(4) 処遇内容	入所者への支援は適切に行われているか。	○	
	(5) 付随事業	付随事業は適切に実施されているか。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料は適正に執行されているか。	○	
	(2) 再委託	再委託の内容・方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
管理運営状況は適切であると認められた。 なお、特に入所者支援の観点では、様々な課題を抱えた方を受け入れ、関係機関との調整等を行うことで、きめ細かな支援を実施していることが認められた。

施設の現状

名古屋市植田寮

施設の現状	施設概要							
	生活保護法に基づく救護施設で、身体上又は精神上著しい障害があるために、日常生活を営むことが困難な要保護者が入所して、生活扶助を受けることを目的とする施設である。 なお、令和6年11月に同敷地内に改築移転するとともに、名古屋市厚生院救護施設の機能を統合した。							
	市の収支状況(千円)（7年度決算(見込)額）							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	自己負担金	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
	586,731	35,816	622,547	39,926	301,185	281,436	622,547	0
	特記事項							
市の収支状況内訳（支出）(指定管理料)586,730,914円(その他)35,816,107円 （収入）(自己負担金)39,925,582円(国庫)292,763,474円 （雑入）8,162,456円(使用料)259,448円(一般財源)281,436,061円								
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	入所率(年間延べ実入所者数の平均を定員で割り戻したもの)		%	40.3	33.5	55.6	78.3	
	特記事項							
	上記指標の令和5年度以前の入所率は改築移転前の期間に係る数値							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載